



たちばな

みんな得する!

保育・教育まなびデー 2024

日時 2024年6月22日(土) 13:00~17:00

場所 京都橘大学

対象者 幼稚園教諭・保育士・小学校教諭
・それらを目指す大学生

定員 150名

参加費 500円(教材費含む)
※大学生は無料

1部

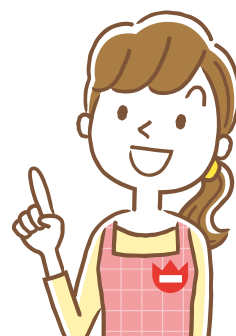
基調講演「地域の子どもをみんなで育てていくために」～子どもの権利条約の原点を探る～

13:00~14:30

新保 庄三 氏(子ども総合研究所代表取締役)

子どもの視点からとらえた事例を通して、子ども一人ひとりを大切にできる教育・保育とはどういうことかについて学びませんか。幼児の育ちの中心となる「遊び」から、児童の育ちの中心となる「学習」への接続をテーマに、子どもたちが自分らしく成長できる環境づくりについて考えましょう。

講師プロフィール・子ども総合研究所代表取締役、一般社団法人日本保育者支援協会共同代表。東京都武蔵野市など多数の自治体で保育アドバイザーとして保育士の研修・相談活動に従事。



2部

明日から使えるワークショップ分科会

14:45~15:45

時間中、各ブース自由に出入りができます

幼児部門

絵本

「あらためて、『子どもにとっての絵本』を考える」

吉葉 研司 教授

子どもに絵本を読み聞かせるのは大切とはわかるものの、どのような影響があるのでしょうか。また、子どもにどのような絵本を選べばいいのかなど、悩んでいるみなさんと「子どもにとっての絵本」について考え、学びましょう。



造形あそび

「みんなであそぼ!!」
～わくわく! きもちをほぐしてあそぼ!～

横田 敏子 助教

いろいろな色の指絵の具を使って、触ったり伸ばしたり描いたりなど“わくわく”ときめいて遊んでみましょう。子どもたちのかわいい笑顔を思い浮かべながら、まずは楽しむことが一番! みんなで楽しく体験しましょう。

運動あそび

「身近なものを使って遊ぼう!!」

田中 真紀 教授

レジ袋や縄、ボールといった身近なものを使って、子どもたちが楽しみながらできる運動遊びを体験しましょう。子どもの“楽しい”“もっとやりたい”を引き出す手法について学びましょう。

児童部門

算数科

「割合測定器と割合の学習に役立つ書籍・教材の紹介」

西村 徳寿 准教授

小4から始まる割合の学習。その概念の核となる倍のイメージを児童に体験的に培うため、実際に、割合測定器を作って、それを使う体験をしてもらいます。また、割合の学習に役立つ書籍や教材を紹介します。



理科

「簡単立体地図を作ろう」

荻原 彰 教授

地形は人間の体のスケールに比べて大きいいため、実感をもって把握するのが難しいもの一つです。弁当のフタという身近なものを使って火山や扇状地の立体地形図をつくります。

生活・総合学習

「種をつくってあそぼう」

倉持 祐二 教授

植物の種は、自分の子孫を増やすためにさまざまな工夫をしています。秋になると、ころがる種、ひっつく種などさまざまな種と出会うことができます。今日は、教室でもできる「とぶ種」をつくってあそんでみましょう。

3部

自分の保育実践・教育実践を語ろう(ラウンドテーブル)

16:00~17:00

ラウンドテーブル形式で、だれもが話題提供者になります。日ごろの悩みや苦労を出し合いながら、解決のヒントを探り合います。また、本学教員がアドバイザーになって、話し合っているテーマに関する情報を提供します。

申込方法

本学HPの申込フォーム(右記二次元コードからアクセス)より受け付けます。

申込メ切: 6月17日(月)

詳細は本学ホームページをご確認ください。



お問い合わせ

京都橘大学 教職保育職支援センター

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

TEL. 075-574-4434(直通)

※電話受付時間 9:00~17:00(土日祝を除く)

E-mail. tpssc@tachibana-u.ac.jp